



## SAKAI の小型締固め機械

### 米国での直販を開始！！

#### 第80号

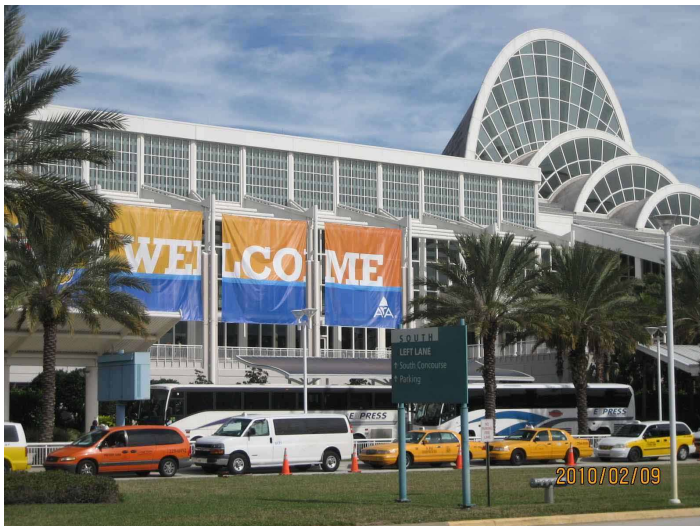
発行所 酒井重工業株式会社  
住所 東京都港区芝大門 1-4-8  
電話 03-3434-3401  
FAX 03-3434-3419  
発行人 加藤 孝

酒井重工業は、米国における小型締固め機械の販売体制を2010年1月より、従来の代理店経由から現地法人である SAKAI America による直販に移行致しました。今後 SAKAI America は、米国地域別に設定されたセールスレップ※会社と協力し、レンタル会社を中心とした販売チャネルを拡大していく予定です。このような直販体制の確立は、”コンパクトの SAKAI” という企業イメージやお客様との親密な関係を更に強固なものにしていくものと思います。

以下は、米国での小型締固め機械拡販政策の一環である展示会出展の状況です。

2010年のARAショー（アメリカ・レンタル協会主催）は、フロリダのオーランドにて2月8日～10日に開催されました。SAKAI America として初めてブースを設置し、顧客への御披露目を行いました。多くの顧客の来訪を受け、スタッフ一同がお客様の期待の大きさを改めて感じました。

※セールスレップ：メーカーと販売先を結ぶ橋渡し役として、販売のコーディネータの役割を担う人材



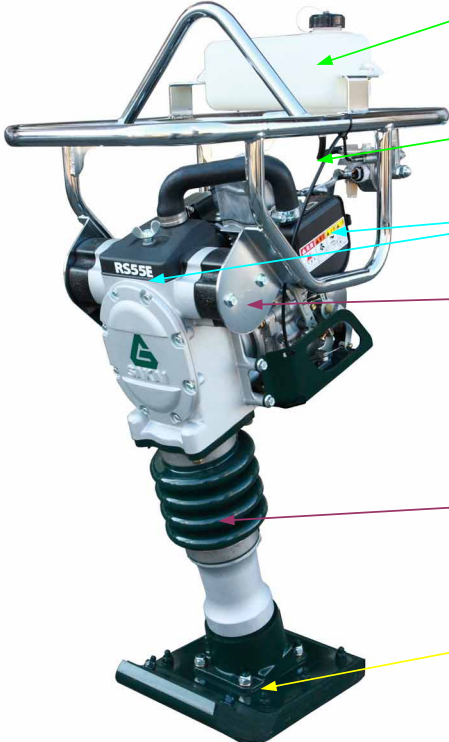
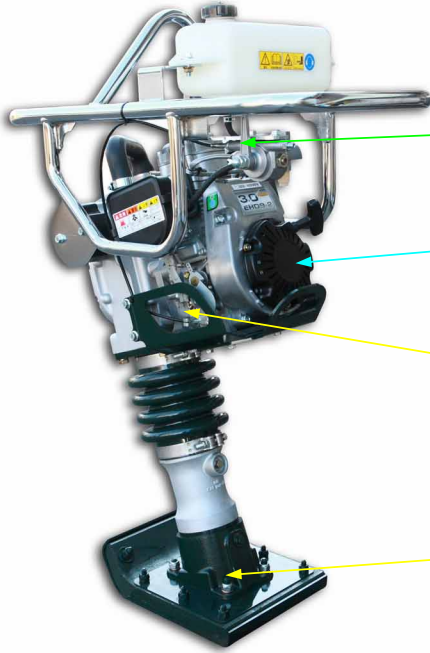
ARAショーの会場



SAKAI ブース展示風景

# 点検・整備要領 —ランマの始業前点検—

ランマを末永くご愛用頂くためには、エンジンその他の始業前点検が必要です。

エンジン関係	燃料関係	本体関係	消耗品関係
		<b>燃料タンク 燃料</b>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. タンク内のゴミ、水</li> <li>2. フィルターのゴミ、水</li> <li>3. キャップブリーザーの目詰まり</li> <li>4. ガゾリンの劣化(変色、異臭)</li> </ol>
		<b>燃料ホース</b>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. キレツ、ヒビ割れ</li> <li>2. 外れ、クランプの緩み</li> </ol>
		<b>エアクリーナ</b>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 汚れ、目詰まり</li> </ol>
		<b>防振ゴム</b>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 取付けボルトの緩み</li> <li>2. 劣化、損傷</li> </ol>
		<b>ベローズ 及びバンド</b>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. ベローズの損傷</li> <li>2. バンドの緩み(上下2箇所)</li> <li>3. オイル漏れ</li> </ol>
		<b>スロットル レバー</b>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. スムーズな動き</li> <li>2. エンジンストップの確認</li> <li>3. 燃料カットの確認</li> <li>4. アクセルワイヤーの損傷</li> </ol>
		<b>リコイル スターター</b>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. スムーズな動き</li> <li>2. ロープの伸び、ほつれ</li> <li>3. カバーの変形、へこみ</li> </ol>
		<b>エンジン オイル</b>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. オイルレベルの確認</li> <li>2. 汚れ、粘度</li> </ol>
		<b>シリンダ オイル</b>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. オイルレベルの確認</li> <li>2. 汚れ</li> </ol> <p>*入れすぎ注意</p>
		<b>打撃板</b>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 摩耗、変形</li> <li>2. 取付けボルトの緩み</li> </ol>

# 新製品紹介

—ロードスタビライザ PM550—

酒井重工業は、このたび、ご好評頂いているロードスタビライザ PM シリーズをフルモデルチェンジし、新製品“PM550”として本年5月に全国発売致します。本機は、特定特殊自動車排出ガス規制（通称：国内三次排ガス規制）への適合と同時に車検認定にて公道走行用にナンバー取得が可能となっています。



ロードスタビライザ PM550

ロードスタビライザ PM550 は、路盤安定処理工法、既設アスファルト混合物と路盤を同時に破砕・混合する路上再生路盤工法および再々生路盤工法に適用できる機械で、以下の特長を有しています。

## 1) 施工性の向上

- (1) 高出力エンジンを搭載することにより、混合幅 2 m、最大混合深さ 43 cm まで破砕・混合が可能。
- (2) 4 輪駆動による強力なけん引力により、あらゆる現場条件で良好な走破性と高い施工能力を発揮。
- (3) ドラム回転数を高低 2 段に切換えることで、材料に合せた最適な破砕粒径と均一な混合を確保。
- (4) 運転席から混合状態を直接視認できるため、ワンマンコントロール可能。
- (5) ロータ左右シフト機構で、軟弱な路肩作業時の安全性確保と施工端部まで均一な混合が可能。

## 2) 安全性の向上

- (1) 4 系統ブレーキシステム（緊急停止スイッチを含む）を標準装備。
- (2) スリムなエンジンフードで、運転席からの良好な後方視界を確保。

## 3) メンテナンス性の向上

- (1) 大きく開く 2 段開閉式リアゲートの採用により、ビットおよびホルダの点検・交換が容易。
- (2) エンジンのメンテナンス作業が容易な左右のリアステップの採用。

### 概略仕様

質量	運転質量	kg	22,500	車輪	タイヤサイズ		20.5-25-20PR
	質量配分 前軸/後軸	kg	7,550 / 14,950		タイヤ空気圧 (前輪/後輪)	kPa	400 / 450
性能	走行速度	km / h	0-14	作業 装置	作業幅	mm	2,000
	作業速度	m / min	0-48		最大混合深さ	mm	430
	登坂能力	% (°)	50 (27)		ロータ径	mm	1,150
	最小回転半径	m	11.3		ロータ回転数 (低/高)	rpm	100 / 130
寸法	全長	mm	9,280	タンク 容量	ビット本数 (コニカル/ルーフ)	本	98 / 8
	全幅	mm	2,650		ロータシフト (左右共)	mm	500
	全高	mm	2,915		サイドクリアランス (左右共)	mm	235
	軸距	mm	5,700		散水装置		電動圧送式
機関	型式		コマツ SAA6D140E-5-A	オプション	燃料タンク	L	700
	形式		水冷、4サイクル、 ターボ、CAC付き		散水タンク	L	250
	総工程容積	L	15.239		洗浄タンク	L	90
	定格出力	kW (PS) / rpm	370 (503) / 1,800	自動乳剤散布装置	L / min	0-300	



# サカイが活躍する現場 —ロードスタビライザ PM550 (路上再生路盤工法) —

今回は、新製品ロードスタビライザ PM550 の路上再生路盤工法の現場をご紹介します。

路上再生路盤工法の中でも本現場で用いた工法は、セメントとアスファルト乳剤を用いたスタビセメント RC 工法です。これは、破損が進行した既設アスファルト舗装をロードスタビライザにて掘削、破碎を行い、路盤材として再生利用することで強固な安定処理路盤層に甦らせる工法です。その際、添加剤として、適量のセメントとアスファルト乳剤を加えて攪拌、混合を行うことで強固だけでなくたわみ性に富んだ路盤となります (下図を参照)。省エネ、省資源が叫ばれる昨今、まさに注目されるリサイクル舗装工法です。

施工状況を下写真に示します。添加剤であるセメントは PM550 の掘削、破碎の前に予め路面に散布します。この後、PM550 のロータリーフード内にアスファルト乳剤 (車両前方の乳剤タンクローリより供給) を散布しながら攪拌・混合作業を行います (写真左)。写真右は、攪拌、混合後の再生路盤の状況を示し、この後方を水平振動ローラとタイヤローラの組合せで素早く転圧作業を行う工程となります。新製品 PM550 と新しい振動ローラの組合せ施工は、作業時間の大幅短縮に寄与するものと考えます。

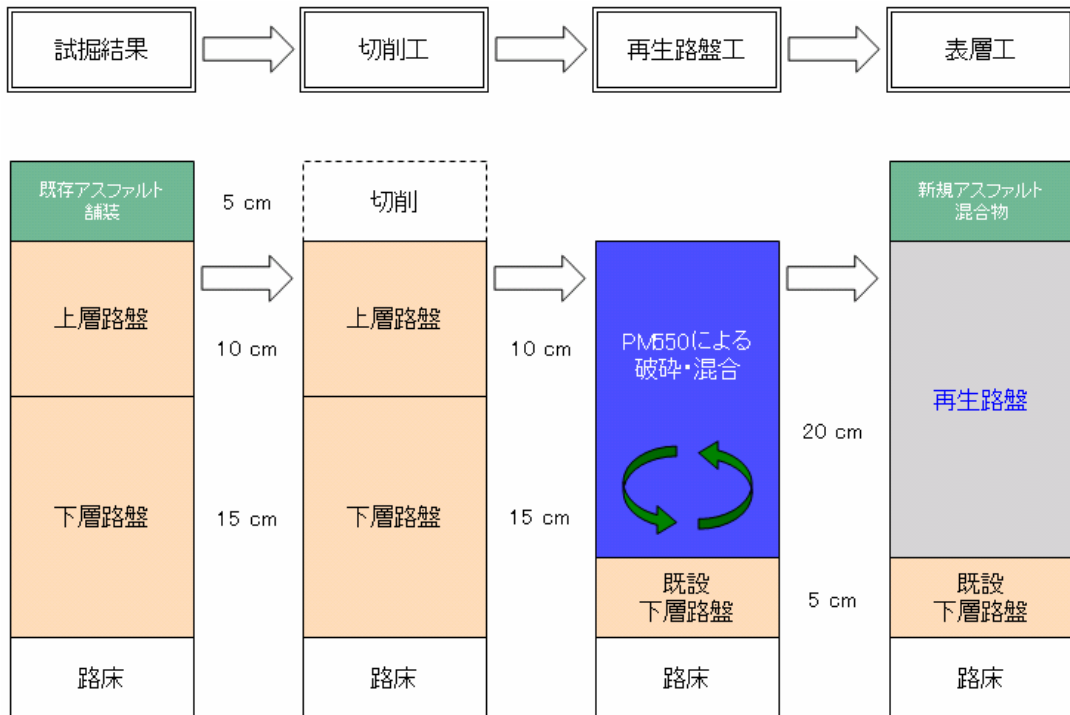


写真 PM550 による攪拌・混合状況

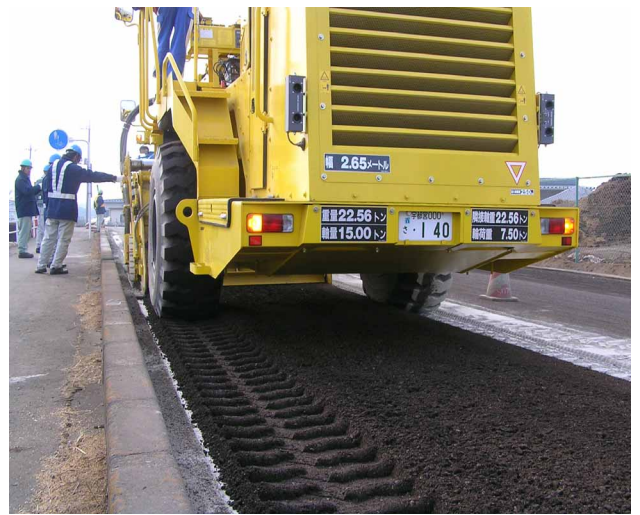


写真 再生後の路盤状況

# ある町この道 シリーズ⑥ ～神戸市中央区 174号線～

## 日本で一番短い国道

国道174号線は、神戸港(神戸税関の南)から税関前交差点(国道2号線)へ至る総延長187.1mの日本で一番短い国道です。なぜこんなに短い国道が存在するのか？

神戸港は「特定重要港湾」に指定されていて、重要港(空港含む)と主要国道を結ぶ道路は国道になるためです。また、この種類の道路は「港国道」と呼ばれています。したがって、主要国道と港が近ければ近いほど距離は短くなります。

この道は、距離は短いですが、一部の区間は11車線の幅広い道路になっています。ちなみに、2番目に短い国道は、国道189号線で岩国空港と国道188号線間の372m、3番目は、国道130号線で東京港と国道15号線間の482mです。

「港国道」は全国で14本指定されています。



起点 神戸税関旧館 左



終点 税関前交差点 11車線の広

## What is this? ～「速度表示」～

最近、高速道路を走っていて対向車線を走って来るトラックのキャビンの上の3個の黄緑色のランプが気になっています。全部の大型トラックに取り付けられている訳でも無いようでいっそう気になりました。調査の結果、「自動車用速度表示装置」というもので、ランプの点灯数でトラックの速度を表しているようです(下表参照)。

人間は、正面からトラックを見ても瞬時にどのくらいのスピードか判断がつかず、平気だと思って歩行者や対向車が飛び出したりして事故に繋がる危険性が高く、しかも大型トラックは重いので飛び出されてからブレーキを踏んでも間に合いません。

そこでこの速度表示灯を点灯させることによって、歩行者や対向車がすぐにトラックのスピードを把握できるようにと、道路運送車両法の保安基準で1967年8月以降、車両総重量

8トン以上、最大積載量5トン以上の車両に取付けが義務付けられました。しかし、海外製のトラックを輸入する際の弊害になること、ほとんどの人がこのランプの意味を知らず速度抑制効果がないことを理由に1999年の法改正により廃止されました。その代わりとして、大型トラックには90km/hで動作するスピードリミッターの装着が義務付けられているそうです。



速度域	点灯数	前方からの見え方
60km/h超	3個	■ ■ ■
40km/h超	2個	■ ■
40km/h以下	1個	■ ■ ■
停車時	なし	■ ■ ■